

003

とわだじかん

ArtsTowada

SS
2014

TOWADA TIMES

とわだじかんは「美術館を見学後、十和田を旅する」ための情報紙です。



チェ・ジョンファ「マリー・アントワネット」 photo 小山田 邦哉

八甲田の空行く雲や奥入瀬を流れる水のように気ままに成り行き任せの旅をする

01
ART in TOWN
とおりのアートさがし

02
FOOD
ここ・これ ごはん
歩いて/車に乗って

03
MAP
まちなか MAP

04
MACHI x NETA
まちを取材「まちねた部」

05
**MAP&ACCESS/
INTERVIEW**
広域マップ/
常設展示作家シリーズ③
「栗林 隆」

「とわだじかん 003」

利用時のご注意

2014年6月に発行した「とわだじかん 003」をご覧頂きましてありがとうございます。

「とわだじかん 003」をご利用していただくにあたって、以下の点にご注意ください。

■P4の「ここ・これ ごはん ～歩いて」

- ・(6) カフェ ミルマウンテンのお休みが

「月曜」→「**月曜、火曜**」に変更となりました。

- ・(11) やまびこの閉店時間が18:00→**17:30**に変更になりました。

■P5の「ここ・これ ごはん ～車に乗って」

- ・(F) そば Cafe 福のお休みが

「月曜、金曜、正月」→「**月曜、お盆、正月**」に変更となりました。

■P7のまちなか MAP 右上

カフェオルタのお休みが、「毎週月曜日、第3火曜日」→「**毎週月曜日、第1・第3火曜日**」に変更になりました。

※この注意事項は2014（平成26）年10月に作成されました。

「とわだじかん」では制作時点での情報を掲載しております。その後変更になっている可能性もございます。

とおりのアートさがし

美術館の外へ出ると、官庁街通り(通称 駒街道)が目前にあり、通りにもアートが広がっています。十和田市内には多くのアートや見どころスポットが点在していますが、まずは身近な官庁街通りをご紹介します。

「官庁街通り」のアート

官庁街通りの誕生は昭和44年。長さ1.1km、幅36mのまっすぐに伸びた通りには、道路に沿って赤松が165本、ヨシノザクラが156本植えられており、四季折々で美しい景色を見ることができるところから、「日本の道百選」や「新・日本百景(旅の手帳誌)」にも選ばれ、多くの人々に愛されています。昔からこの地域は馬産地として知られており、戦前より国の軍馬補充部がおかれた十和田市では、大きな馬市などもひらかれ大変な賑わいをみせていたそうです。馬と深くかかわりがある土地柄、官庁街通りのあちこちに馬をモチーフにした彫刻やモニュメントがたくさん点在しています。ぜひ通りを散策して、いろいろ見つけてみましょう!

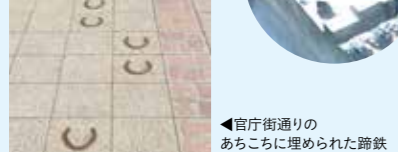
官庁街通りで発見!

ラッキーモチーフ「蹄鉄」

蹄鉄とは?……馬などの動物のひづめに装着してひづめを保護し、損耗を防ぐ、U字型の製具です。多くの国で幸運をもたらす、魔よけのシンボルとされています。理由は諸説あり、日本では「馬は人を踏まない」ということから、交通安全のお守りとする習慣があります。みつけたら、いいことがあるかも…。



① 大森達郎「蹄鉄型道路案内板」



官庁街通りのあちこちに埋められた蹄鉄



⑦ 小島廣志「馬蹄型カリヨン」

ポストの上にも馬がいます。/

官庁街通りにずらりと並び、馬頭の車よけ。

彫刻作品 大森達郎「好奇心」
県の合同庁舎前に設置されたこちらの作品は、数頭の馬で2つの場面が構成されています。一目散に駆ける馬、足元のカエルを興味津々に見つめる馬が、生き生きと表現されています。

十和田市立中央病院内のアート
● 和田光弘氏の写真 ……14点
● 明山應義氏の絵画 ……15点
● 柳原義達「道標・鳩」
● 船越保武「婦人像」
● 古川武彦「夏」
● 佐藤忠良「冬の像」

彫刻作品 佐藤忠良「風」
美術館屋外、「光の橋」の展示室そばにある、馬にまたがった子供の彫刻です。さわやかな緑の風のなかで草を手に自慢気に馬に乗って楽しむ子どもを表現しています。

彫刻作品 本山ひろ子「ヨコドリ」
西二番町駐車場の低い塀の間にズラリと並んだトリたち。こちらの作品は、2008年の企画展「ワット! どうぶつwhat? アート展(2008年7月19日[土]-8月31日[日])」で展示後、寄贈されたものです。企画展の間中は美術館のカフェの上にとまっていた。

高橋匡太「いろとりどりのかけら」写真いずれも ©Mitsutaka Kitamura
日没後から21時までの作品。色の変化に注目。

全国から募集された詩歌たち。

官庁街通りにあるマンホール。馬と松、合併前の市の花であるつつしの花がデザインされています。

JA十和田
おいらせ

桜の広場
⑥
⑦
⑧

図書館
(仮称)教育プラザ建設中
設計者:安藤忠雄建築研究所

中央公園 ⑮

十和田市現代美術館

昭和小路 ⑭

美術館 駐車場 P ⑪

公園

コンビニ ローソン

消防署

保健所

十和田市役所

十和田入瀬 合同庁舎 裁判所

交番

駒っこ広場 ⑫

アート広場
A
B
C
D
E
F
G
H
I
J

澄月寺のカエル石像や山門もPoint!

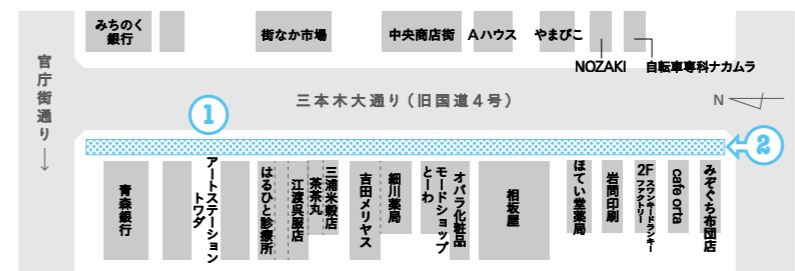
澄月寺

- ① 大森達郎「蹄鉄型道路案内板」※2ヶ所
- ② 佐藤忠良「風」
- ③ 大森達郎「鞍型歴史案内板」※2ヶ所
- ④ 佐藤忠良「早蕨」
- ⑤ 山本正道「かえり道」
- ⑥ KOBATAKE工房「がまの穂のオブジェ」
- ⑦ 小島廣志「馬蹄型カリヨン」
- ⑧ KOBATAKE工房「仔馬とカエルのオブジェ」
- ⑨ 大森達郎「好奇心」
- ⑩ 鈴木徹「慈しみ」
- ⑪ 本山ひろ子「ヨコドリ」
- ⑫ 小林泰彦「high sky」
- ⑬ 「光と風のプロムナード 十和田市野外文芸館」
官庁街通りの歩道に沿って、詩歌(短歌、俳句、川柳)が埋設展示されています。
- ⑭ 昭和小路 ※夜間のみ点灯します
チェ・ジョンファ「マリー・アントワネット」
- ⑮ 峯田敏郎「光と風と」

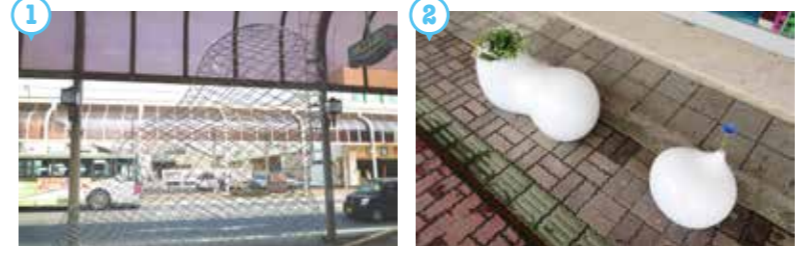
- アート広場**
- A R&Sie(n)「ヒプノティック・チェンバー」
内部公開9:00-17:00
 - B イングス・イデー「ゴースト/アンソウン・マス」
日没から21:00まで光が出ます
 - C ジャウメ・ブレサ「エヴェン・シェティア」
草間彌生「愛はとこしえ十和田でうたう」
 - D エルヴィン・ヴルム
「ファット・ハウス/ファット・カー」
ファット・ハウス内部公開9:00-17:00
- ストリートファニチャー**
- F ライラ・ジュマ・A・ラシッド「虫-A」
 - G マウントフジャーキテツスタジオ「イン・フレックス」
 - H マイダー・ロベス「トゥエルヴ・レヴェル・ベンチ」
 - I リュウ・ジャンファ「マーク・イン・ザ・スペース」
- 屋外トイレ**
- J 西沢立衛 利用時間9:00-17:00

ART in TOWN

NEW!! 2014年3月20日完成! 商店街のなかに、新しいアートファニチャーが誕生しました。



- 商店街アートファニチャー**
- ① 日高恵理香「商店街の雲」
商店街の風景に溶け込むような、透明感のあるベンチです。商店街を歩いていたら突然何かがかもくもくと立ち上がっていて、見るとくぼみがあり、そこにしばし身を投げ出して休憩できると良いなと考えました。いつもの風景の中にぼんやり浮かんだポリウムは、あるようなないような空気のような存在感で、新しい風景を作り出しています。(日高)
 - ② 近藤哲雄「pot」
いろいろな形をしたストリートファニチャーをたくさん並べました。これらはひとやすみするためのベンチであり、商店街の人たちが思い思いに花を活けるための花壇や花瓶でもあります。ショッピングを楽しむだけでなく、みんなの交流の場として商店街がますますぎやかになっていくといいなと思います。(近藤)



ここ・これ ごはん ～歩いて！

美術館スタッフ推薦！

十和田は青森県有数の野菜の生産地。また、奥入瀬ガーリックポークや十和田湖牛、ひめますなど、おいしい食材の宝庫でもあります。美術館から歩いて行ける、地元の食材にこだわった、またオリジナリティあふれる料理を提供するお店をご紹介します。 マップはp6-7を参照

1 大昌園
焼肉・バラ焼
MAP B-4 美術館から徒歩5分



どこか懐かしい、歴史を感じる店構え。創業当時から守り続ける変わらない味は別格！「十和田バラ焼き」600円(税別)は王道の焼肉系、「カルビ」900円(税別)や本場韓国の唐辛子入り「キムチ」200円(税別)もおすすめ。
時間 10:00-22:00 休 第2-4水曜日※変更あり
TEL 0176-23-4413 駐車場 あり
住所 十和田市稲生町16-8

2 馬肉料理 吉兆
馬肉料理
MAP C-3 美術館から徒歩15分



十和田では馬肉はポピュラーな食材。馬肉鍋も人気ですが、湯豆腐と焼肉が同時にできる「義経鍋」一人前1,410円もおすすめです。余分な油は鉄板の下に流れ落ちるのでヘルシー。馬肉は鉄分豊富なので、女性にもぴったり。
時間 昼11:00-14:00 / 夜17:00-22:00
休 日曜日 TEL 0176-24-9711 駐車場 あり
住所 十和田市西三番町15-4

3 とんかつ TONTON
とんかつ
MAP B-3 美術館から徒歩3分



美術館すぐそば。とんかつ好きはお試しあれ。「奥入瀬ガーリックポークのミルフィーユカツサンド」1,600円。柔らかく甘みがあるのが特徴の奥入瀬ガーリックポークを堪能できます。
時間 ランチ11:30-14:00 ※日曜・祝日は14:30まで / ディナー 17:30-19:30 休 不定休
TEL 0176-25-3132 駐車場 あり
住所 十和田市西三番町1-28-2

4 すし 八助
寿司
MAP C-4 美術館から徒歩15分



粋な大将が握る寿司はどれもこだわりが光る一品。茶碗蒸し付きのお得なランチメニュー「寿司セット」「ちらしセット」各950円もおすすめ。十和田で唯一、押し寿司「パッテラ」800円が食べられるお店でもあります。
時間 昼11:30-14:00 / 夜17:00-23:00
休 不定休 TEL 0176-23-4388 駐車場 あり
住所 十和田市稲生町20-18

5 Cafe if
カフェ
MAP B-3 美術館から徒歩10分



大きな窓から柔らかな日差しが差し込む明るい店内。ゆっくりとくつろげる空間の中、ぜひ味わっていただきたいのが「チーズナポリタン」800円。パフェも人気で、昔から変わらないおいしさに魅了されるファンも多いです。
時間 11:00-17:00 休 不定休
TEL 0176-23-4079 駐車場 あり
住所 十和田市稲生町15-23 2F

6 カフェ ミルマウンテン
カフェ・雑貨
MAP C-3 美術館から徒歩15分



築100年の廃屋を改築した木のぬくもりが感じられるお店。スパイシーなカレーやふわふわのパンケーキにアイスがのった「スイートメルトパンケーキ」500円(税別)がおすすめ。他にマフィンや自家製スイーツも人気。
時間 11:30-20:00 (L.O.19:30)
休 月曜日 TEL 0176-22-1878 駐車場 あり
住所 十和田市稲生町22-35

7 食事処 かくとみ
定食
MAP C-3 美術館から徒歩15分




創業37年、地元民から愛されている定食屋さんです。一番の人気は「からあげ定食」540円。ざっくりと香ばしい衣、しょうゆベースの下味がついた肉は柔らかくとももジュシー！酢醤油をつけていただきます。
時間 昼11:30-14:00 / 夜17:00-20:00
休 日曜日 TEL 0176-22-2991 駐車場 あり
住所 十和田市稲生町20-6

8 中国料理ハルピン飯店
中華料理
MAP C-4 美術館から徒歩15分




十和田で頂く本格中華！酸味と辛みが絶妙な「酸辣麺(スーラーメン)」600円はやみつきになるおいしさ。他にも、カラッと揚がった「鶏むね肉の唐揚げ」700円、ふっくらモチモチの「水餃子」400円などもあります。ぜひご賞味あれ。
時間 17:00-翌2:00 休 月曜日
TEL 0176-24-2144 駐車場 あり
住所 十和田市東三番町3-54

9 与作
ラーメン・焼肉
MAP C-4 美術館から徒歩15分



飲み屋帰りの地元民に人気。飲んだ後の(しめ)の一杯、深夜の「カツカレーラーメン」900円。揚げたてのとんかつは、アツアツ！サクサク！自家製の細麺にカレースープがよく絡みます。
時間 18:00-翌3:00 休 月曜日
TEL 0176-22-6265 駐車場 あり
住所 十和田市稲生町18-8

10 吞兵衛
居酒屋
MAP B-4 美術館から徒歩5分



十和田市一番の老舗居酒屋。地酒や焼酎、チューハイなどの豊富なドリンクメニューと美味しい郷土料理が人気です。おすすめは本物のホタテの貝殻を使う「塩辛貝焼」530円と「十和田のまるごとにく揚げ」500円。カウンターもあるので一人の方もどうぞ。
時間 17:00-24:00 (L.O.23:30) 休 日曜日
※祝日の前日は営業 TEL 0176-22-0497
駐車場 なし 住所 十和田市稲生町16-14

番外編
11 やまびこ
自然食品
MAP B-3 美術館から徒歩10分



自然食品などを扱っているお店です。親切なオーナーが相談のしてくれるので、自分に合った商品に出会えます。店内のちょこっとカフェでは「オーガニック麦芽ラテ」「たんぼぼティー」各250円などのお茶が飲めます。
時間 10:00-18:00
休 日曜・祝日
TEL 0176-23-0862
駐車場 あり
住所 十和田市稲生町16-43


ここ・これ ごはん ～車に乗って



FOOD

車で行ける距離にある、美術館スタッフおすすめのお店をご紹介します。十和田の土地ならではの、おいしい料理が味わえます。 マップはp12を参照

A 手作り麺 SOBE-PI (そべーび)
ラーメン
MAP P12下 美術館から車で5分



カフェのようなお洒落なラーメン店です。「こってりチャーシューめん」750円は食べ応えのある手作り中太麺、柔らかくとろけるチャーシュー、スープはこってりしすぎず飲み干してしまうおいしさ。つけ麺も人気です。
時間 昼11:30-15:00 / 夜17:00-21:00 (L.O.20:30)
休 火曜日 TEL 0176-25-1028 駐車場 あり
住所 十和田市穂並町1-30

B パスタDEイタリアン
ぱぱでむーちょ
イタリアン
MAP P12下 美術館から車で10分



トマトソースやクリーム、あっさり塩など、7種から選べる「ランチセット」1,050円がおすすめ。一番人気は「エビクリームのペンネ」1,050円。現地直送のチーズや、生ハムがたのしめる本格イタリアンレストランです。
時間 昼11:30-14:00 / 夜17:30-21:00 (L.O.20:30)
※日曜、祝日は20:30まで (L.O.20:00)
休 月曜日 TEL 0176-24-0025 駐車場 あり
住所 十和田市東一番町5-18

C 中華レストラン 順風
中華料理
MAP P12下 美術館から車で10分




オリジナルの「満帆ラーメン」600円は、ふわとろの卵あんかけがのって美味。さっぱりとやさしい味わいです。「マーボー定食」750円、「あげヤキソバ」600円も人気。個性的な店内にも注目！
時間 昼11:30-14:00 / 夜17:00-21:00
※日曜は20:30まで 休 水曜日
TEL 0176-25-7399 駐車場 あり
住所 十和田市東十二番町12-19

D レストラン ウッディ
洋食
MAP P12下 美術館から車で10分




可愛いログハウス風の建物が目印の洋食屋さん。ハンバーグとステーキが有名。とろけるチーズとペッパーが絶妙な「スイスハンバーグセット」1,566円は、手づくりコンソースープ、サラダ、ライスつき。
時間 昼11:00-15:00 (L.O.14:30) / 夜17:00-21:00 (L.O.20:30) 休 木曜日
TEL 0176-22-9125 駐車場 あり
住所 十和田市東二十二番町30-36

E 食事処 味喜
定食
MAP P12下 美術館から車で10分



十和田の偉人 新渡戸稲造の言葉「われ太平洋のかけ橋とならん」が由来の納豆を豚肉で挟み揚げた「かけはし定食」900円は、2つの味が絶妙にマッチ。「十和田バラ焼き」850円は、牛肉、豚肉を選べます。「馬肉ラーメン」750円も。
時間 10:30-20:00※月曜日のみ14:00までの営業
休 年中無休 TEL 0176-23-1606 駐車場 あり
住所 十和田市ひがしの2-13-3

F そばCafe福
そば
MAP P12下 美術館から車で15分




蕎麦好きならご主人のこだわりの手打ちそばは、食通の舌を唸らせます。店内は親子連れもゆっくりできます。地元の季節野菜をふんだんに使った、丹精こめてつくられた「天ザル」1,100円は一食の価値あり。
時間 11:00-16:00※そばがなくなり次第終了
休 月曜、金曜、正月 TEL 0176-25-4608
駐車場 あり 住所 十和田市大字三本木字下平256-1

G カフェレストラン花曜日 (はなようび)
カフェ
MAP P12下 美術館から車で10分



名物は「メープルトーストセット」850円(サラダまたはコーヒー付き)。こんがりブレッドにメープルシロップとバニラアイスがたっぷり。ボリューム満点。ゆったりできる店内で、ごゆっくりお過ごしください。
時間 11:00-17:00 休 土曜、日曜、祝日
TEL 0176-25-7555 駐車場 あり
住所 十和田市穂並町14-5

H うさぎとcafe
カフェ
MAP P12下 美術館から車で10分



お飲物とスイーツでほっと一息。ふわふわの可愛いうさぎをなで、おやつをあげることができます。心癒されるひとときをお過ごしください。※ウサギは繊細な生き物です。ご来店の際はマナーを守ってご利用ください。
時間 11:00-20:00
休 火曜日 / 第2、第4水曜日
TEL 080-9628-4465 駐車場 あり
住所 十和田市西二十三番町50-25

夜のお楽しみ！

12 MARRS
バー・ライブハウス
MAP B-4 美術館から徒歩10分



音楽好き集まれ！2001年にオープンし、ライブもやっているバーです。階段を上った二階に入口があり、懐かしのインベーダーゲームなどが置かれています。お酒とともにマスターの痛々なトークをお楽しみください。
時間 21:00-翌4:00
休 日曜日
TEL 0176-23-7408
駐車場 なし
住所 十和田市東三番町2-41 2F

13 BAR K's
バー
MAP B-3 美術館から徒歩7分



カウンターのみの大人なバーです。ウイスキーやスピリッツが豊富で、カクテルは400種類。マイスターバーテンダーのマスターと相談して飲み物を決められます。十和田のご当地カクテル「桜姫」600円もオススメです。
時間 19:30-翌2:00
休 年中無休
TEL 0176-24-2224
駐車場 なし
住所 十和田市稲生町14-35

とわだじかん001の「ここ・これごはん 美術館周辺編」で紹介したお店は、今回のとわだじかん003-P6-7のマップにて紹介しております。併せて、お店選びにご活用ください。 ※記載しているお料理のお値段は、(税別)の表記がないものはすべて税込の価格です。



十和田市現代美術館周辺 まちなかMAP

とわだへようこそ
おもしろいもの、
おいしいものを探しにまち歩き

美術館や官庁街通りでアートを鑑賞したあとは
中心商店街へ行ってみよう。には、地元の
アートでちょっとレトロな見どころポイントが。
キーワードをヒントに探してみよう?

文化施設

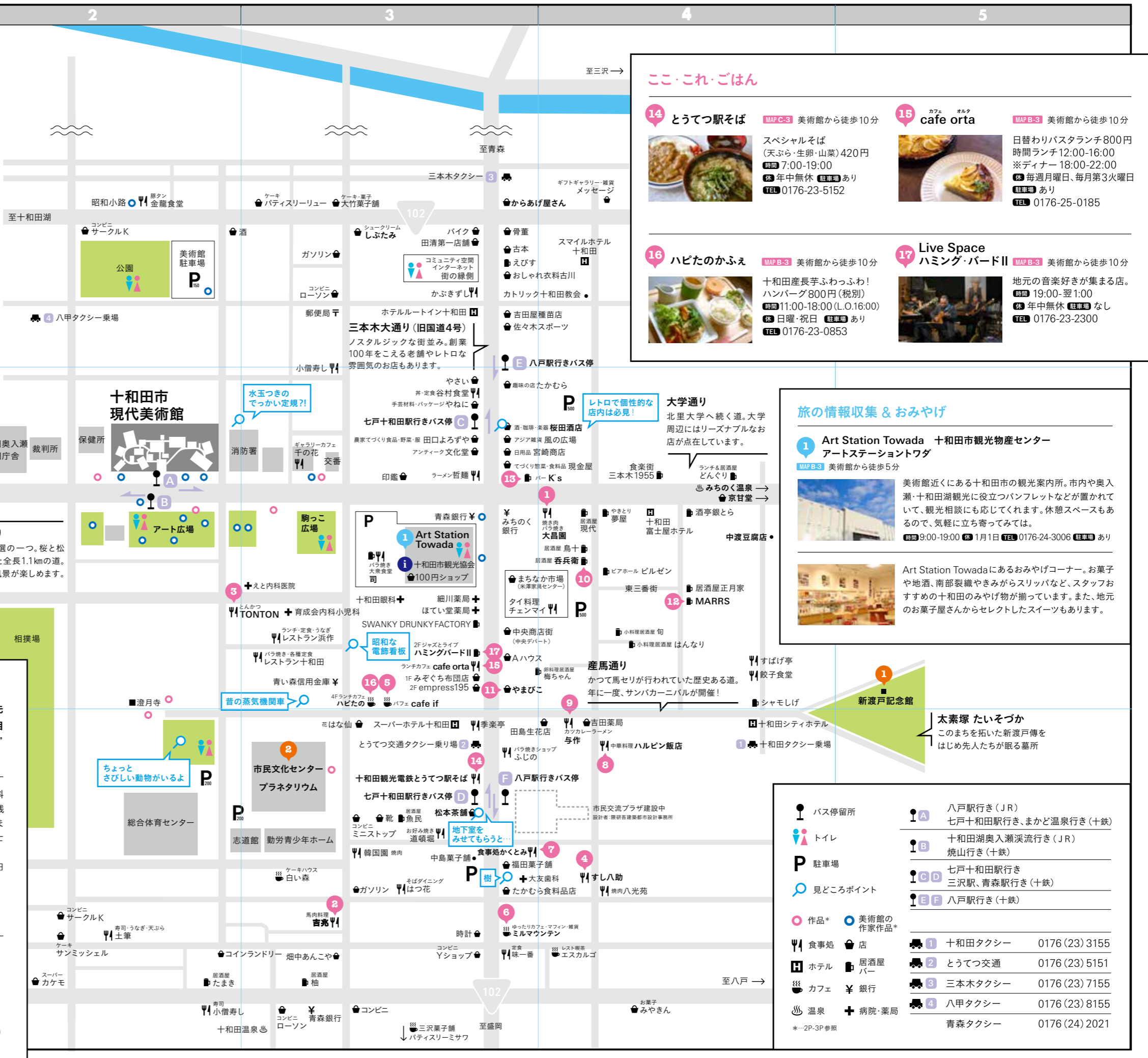
十和田市は、新渡戸稲造の祖父・傳(つとむ)、父・十次郎をはじめとする先人により人工の川「福生川」が造られ、新しく拓かれた街です。暮盤の目状の街並みは十次郎の都市計画によるもので、「近代都市計画のルーツ」と言われています。

1 十和田市立新渡戸記念館

MAP B-5 美術館から徒歩15分
 まちのルーツである三本木原開拓の資料や開拓道具、国際親善に大きな足跡を残した新渡戸稲造の遺品が展示されています。イサム・ノグチ作の『新渡戸稲造博士顔像』も必見です。
料 大学生・一般 210円 小・中・高校生 54円
時 9:00-16:00 休 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)・年末年始
TEL 0176-23-4430 駐車場 あり

2 十和田市民文化センタープラネタリウム

MAP C-3 美術館から徒歩5分
 季節の星空の物語を楽しめます。
料 大人・大学生 210円 高校生 160円 3歳以上中学生まで 52円。 時 土日祝日/9:30, 11:00, 13:30, 15:00 春・夏・冬休みの平日/11:00, 15:00 投影時間は約40分 休 年末年始 TEL 0176-22-5200



ここ・これ・ごはん

14 **とうてつ駅そば** MAP C-3 美術館から徒歩10分
 スペシャルそば(天ぷら・生卵・山菜)420円
時 7:00-19:00 休 年中無休 駐車場 あり
TEL 0176-23-5152

15 **cafe orta** MAP B-3 美術館から徒歩10分
 日替わりバスタランチ800円
時間ランチ12:00-16:00 ※ディナー 18:00-22:00
休 毎週月曜日、毎月第3火曜日
TEL 0176-25-0185

16 **ハピたのかふえ** MAP B-3 美術館から徒歩10分
 十和田産長芋ふわふわ!
ハンバーグ800円(税別)
時 11:00-18:00(L.O.16:00)
休 日曜・祝日 駐車場 あり
TEL 0176-23-0853

17 **Live Space ハミング・バードII** MAP B-3 美術館から徒歩10分
 地元の音楽好きが集まる店。
時 19:00-翌1:00
休 年中無休 駐車場 なし
TEL 0176-23-2300

旅の情報収集 & おみやげ

1 **Art Station Towada 十和田市観光物産センター アートステーショントワダ** MAP B-3 美術館から徒歩5分
 美術館近くにある十和田市の観光案内所。市内や奥入瀬・十和田湖観光に役立つパンフレットなどが置かれていて、観光相談にも応じてくれます。休憩スペースもあるので、気軽に立ち寄ってみよう。
時 9:00-19:00 休 1月1日 TEL 0176-24-3006 駐車場 あり

Art Station Towadaにあるおみやげコーナー。お菓子や地酒、南部製織やきみがらスリッパなど、スタッフおすすめのおみやげ物が揃っています。また、地元のお菓子屋さんからセレクトしたスイーツもあります。

バス停留所	八戸駅行き (JR)	七戸十和田駅行き、まかど温泉行き (十鉄)
トイレ	十和田湖奥入瀬溪流行き (JR)	焼山行き (十鉄)
駐車場	七戸十和田駅行き	三沢駅、青森駅行き (十鉄)
見どころポイント	八戸駅行き (十鉄)	
作品*	美術館の作家作品*	
食事処	店	
ホテル	居酒屋	
カフェ	銀行	
温泉	病院・薬局	

1	十和田タクシー	0176 (23) 3155
2	とうてつ交通	0176 (23) 5151
3	三本木タクシー	0176 (23) 7155
4	八甲タクシー	0176 (23) 8155
	青森タクシー	0176 (24) 2021

*...2P-3P参照

まちを取材「まちねた部」

美術館コンシェルジュが取材して見つけた、十和田のまちのホットなスポットやお店、人物など、まちなかの知られざる物語をご紹介します。
美術館だけでなく、十和田のまちを巡り、十和田に流れる時間を感じてみてください。

まちねた部の
活動の紹介はblogにて
ご覧いただけます



001 しぶたみ

真心込められた「ふわっ」としたシュークリームと職人の手

MAP P6 A-3 時間 8:30-18:00 休 不定休 TEL 0176-23-2033
駐車場 あり 住所 青森県十和田市稲生町11-34 ※美術館からおよそ徒歩分6分、自動車2分

詳細はblogにて！



1923年(大正12年)の創業で、地元の人たちが足繁く通うお店です。和菓子屋さんですが、なんといっても『シュークリーム』が人気です。今回は、特別に製造過程を見学させていただきました。ご主人の手、長年の仕事と温もりを感じる厚みのある職人の手です。その手によって作られたシューは、香ばしく「ふわっ」とした食感。カスタードクリームのみとシンプルなのですが、ずっしりと中身が詰まった重厚感あるシュークリームです。また、ホワイトチョコレートで白餡をコーティングしたお菓子「しろたものさ」とも昔から変わらぬ味を守ってきた十和田の銘菓です。名前の由来は、まだ荒野だった三本木原台地を旅する人々の道標となったという「しろたもの木」から。そんなしろたもの木のように「悲しみや、苦しみをいやし、喜びへ、そして幸せへの道標と変えるお菓子となりますように」という祈りが込められているのだそうです。お菓子への愛情が感じられました。



左上:これ何かわかりますか? (正解は、かくはん機のパーツです) / 左下:濃厚なカスタードがとても深い味わい / 右:この後、オーブンへ入れて焼きあがるのを待ちます



MACHI × NETA

002

からあげ屋さん

また訪れたいくなるご店主の人柄と唐揚げの味

MAP P7 A-3
時間 11:00-19:00 (LO18:30) 休 火曜日
TEL 0176-22-5229 備考 駐車場あり 住所 青森県十和田市稲生町10-39
※美術館からおよそ徒歩分10分、自動車5分
※詳細はblogにて後日UPいたします。

看板が気になって、ふらりと入ってみました。店内に入ると「いらっしゃい!」という元気な声ととびきりの笑顔で、ご店主が出迎えてくれます。からあげ屋さんは、出来たてアツアツの唐揚げが人気の持ち帰り専門店です。注文を受けてから揚げしてくれるので、電話で予約を入れてから買いに行く人も多そうです。唐揚げのほかにロースカツやエビフライ、春巻きなどのメニューがあります。中でもおすすめなのが、ご店主こだわりの塩味『若鶏正肉』です。衣がパリッとしていて肉質がふんわりやわらかく、肉汁と一緒に旨みが口の中間に広がります。また、イチオシは、『特大もも肉』です。肉汁の溢れ具合がジューシーで食べ応えもばっちりです。味付卵『とろたまくん』も人気です。まち歩きの際にサイダー片手に食べる唐揚げは最高です。



卵黄がとろ〜り▶



上:『特大もも肉』はずっしり食べごたえのあるサイズ / 下:ご店主の田中さん



博多からトラックで運ばれた屋台



バラ焼きとは牛バラ肉と玉ねぎを甘いタレで炒めた鉄板料理



賑やかな店内に気さくな店員さん

十和田のご当地グルメ「十和田バラ焼き」は、2013年11月に開催されたB-1グランプリin豊川でシルバークランプリを受賞しました。司は、その勝負味が楽しめる屋台風のお店です。いつも地元の常連客や観光客で賑わっています。「十和田バラ焼きでまちを元気に!」を合言葉に結成された市民ボランティア団体「十和田バラ焼きゼミナール」監修のアンテナショップでもあり、バラ焼きだけでなく、市内にある「金龍」の豚タン、「大久保精肉店」のメンチ勝つ、「すし侍 まさ木」の玉子焼き、「ふなばやし」の手羽先揚げなど、名店の一品が楽しめるのも魅力です。また、お店の屋台は博多・中洲の老舗屋台「司」さんから譲り受けたものとか。その名残で、福岡市保健所のシールが貼られています。気さくて、笑顔の素敵な店員さんから作り方を教わりながら、自分で調理して食べるバラ焼きは、楽しい旅の思い出になるでしょう。

003

バラ焼き大衆食堂 司

十和田の「おいしい」を発信

MAP P6 B-3
時間 11:00-14:30 (L.O. 14:00) / 17:30-23:00 (L.O. 22:30)
休 月曜日 TEL 080-6059-8015 備考 駐車場あり
住所 青森県十和田市稲生町15-41
※美術館からおよそ徒歩5分、自動車2分
※詳細はblogにて後日UPいたします。



左:ドアを開けるとかわいらしいケーキたちがお出迎え/右:ふんだんに地元の恵みが詰められています

004 京甘堂

十和田の魅力を伝えたい!
歴史あるスイーツとフランス紅茶

MAP P12下

時間 9:00-22:00 休 不定休 TEL 0176-22-0976

備考 駐車場あり 住所 青森県十和田市東十二番町20-25

※美術館からおよそ徒歩18分、自動車5分

詳細はblogにて! /



京甘堂の御菓子の中でも、知る人ぞ知る歴史ある御菓子が「**琅玕**」です。琅玕は、十和田湖の美しさを讃えた佳人・九条 武子の「琅玕の珠をとかしてはまだ足らず なに秘めたりやこの湖のいろ」の歌にちなんだ銘菓で、ご店主が修行時代に考えて作られたものだそうです。プッセが羊羹によってコーティングされて、まるで宝石みたいに艶々と輝いています。餡には果肉が入っており、こだわりが感じられます。ご店主の「お菓子を通



パティシエとして十和田の魅力を発信

じて、十和田の魅力を発信したい!」という心意気、こだわりは息子さんにも受け継がれ、地元の材料やモチーフを活かしたお菓子づくりが続けられています。お持ち帰りはもちろん、喫茶ルームがあるので、ゆったりティータイムを過ごせます。ご店主が厳選したフランスの伝統紅茶「マリアージュ・フレール」も味わうことができます。特におすすめなのが「マルコポーロ」。香り高くクセがないので、誰でも飲みやすい紅茶です。



街が寝静まっている時間から豆腐づくり開始



左:お互いをサポートしつつ流れるように作業は進みます/右:冷奴でも湯豆腐でも美味しい



005 中渡豆腐店

地元へ根付く豆腐は夫婦こだわりの味

MAP P7 B-4

時間 6:00-19:00 休 日曜日、正月(1月1日~3日)

TEL 0176-23-2582 備考 駐車場あり

住所 青森県十和田市東三番町7-39

※美術館からおよそ徒歩10分、自動車4分

※詳細はblogにて後日UPいたします。

十和田には、懐かしい手づくりのお豆腐屋さん何軒もあります。その中の一つ、手づくり豆腐、焼き豆腐にこだわり続けて創業65年というお店「中渡豆腐店」をご紹介します。「お鍋や湯豆腐には、絶対ここが良い」と言う方もいるほど。早朝、星がまだ輝いている頃から豆腐づくりは始まります。店内には水の流れる音が響き、懐かしい豆の香りが充満しています。そんな中、豆腐づくりはご夫婦二人で、和気あいあいと進められます。同じ作業を二人で行う場面もありますが、役割分担もばっちりです。お父さんは、切り分ける前の大きな豆腐を運ぶ力仕事を黙々と行い、お母さんは、手際良く1つ1つ仕事が終わるごとにテキパキと後片付けをすませていきます。まさに阿吽の呼吸です。そんなお二人によって作られた豆腐は、豆の香りが良く、口の中でほどけるような柔らかさ。出来立ての豆腐のおいしさは、最高です。いつもの暮らしにこだわりのお豆腐はいかがですか。

006 もみじ納豆

こだわりの納豆づくりは楽しみながら

道の駅 とわだ とわだびあ

MAP P12下

時間 【11月-3月】8:00-19:00

【4月-10月】7:00-20:00

休 年中無休 TEL 0176-28-3790

備考 駐車場あり 住所 青森県十和田市伝法寺字平窪37-2 ※P12参照

※美術館からおよそ自動車16分

詳細はblogにて! /



地元の食品を知るために道の駅とわだに行ってみました。すると気になる食品を発見。それが『もみじ納豆』です。大豆に黒豆、その両方を合わせたミックスと三種類もあります。さらに自家製の豆!このこだわりはすごいです。さっそく食べてみました。一口食べると大豆の味が滑らかに広がります。かたさは柔らかめですが、形もしっかりしていて食感も楽しめます。そこで、生産者の豊川妙子さんを訪ねてみました。豊川さんの納豆づくりは5年目だそうです。「もともと農家で、自分で作った豆を使った加工食品を作りたいと考えるようになったの。図書館に行って、伝統食を調べてね。ゼロからのスタートだったから設備をそろえて、製作所もつくったし、もうやるしかないって思ってた」「納豆づくりでうれしいこと・楽しいことは何ですか?」すると豊川さん、「自分の納豆を気に入ってくれたりピーターがいること。ありがたいことだね。毎回、失敗しないか不安だけど、やっぱりつくるのは楽しい。あとは孫が『おばあちゃんの納豆が食べたい』と言ってくれる。『美味しい』と言われることがとっても嬉しい!」そう笑顔で答えてくれました。



楽しそうにつくる豊川さん



自家製の大豆でつくられた納豆。特注の名前の由来は豊川さんが紅葉を好きだから椀木で包みます

※「もみじ納豆」へのお問い合わせは、「株式会社 産直とわだ」TEL:0176-20-8255までお願いします。 ※「もみじ納豆」は、「道の駅 とわだ とわだびあ」でご購入できます。

007 みちのく温泉

湯ったり 湯たり 湯るやかに

MAP P12下

時間 6:00-22:00 休 年中無休

TEL 0176-22-3087

備考 駐車場あり 住所 青森県十和田市東三番町21-5

※美術館からおよそ徒歩15分、

自動車4分

詳細はblogにて! /



湯あがりはお肌がすべすべになります



受付と同じフロアにある待合所



温泉マークが見るからに温かそうです

編集後記

十和田のゆったりとした時間の中で、人もの出来事との出会いを楽しむ。ちょっと個性的で想いのほか刺激的だったり、ほっとする素朴さがあったりほんわか癒されたり。「とわだじかん003」がそんな出会いのきっかけになれたらうれしく思います。また、とわだじかん003を制作するにあたって、快く取材に応じてくださった各店舗・施設のみなさん、ありがとうございました。

常設展示作家シリーズ③
チャレンジし続けるということ



栗林 隆「Volkenmeer」 photo 小山田 邦哉

常設展示作品「ザンプランド」の作者の栗林隆さんにお話を伺いました。栗林さんは一貫して人間と自然の関係性を表現の主題とし、「境界」をテーマに作品を展開しています。十和田市現代美術館では、2012年4月に栗林隆さんの特別展「WATER >|< WASSER」を開催。栗林隆さんの日本での初個展となった「WATER >|< WASSER」は、「水」をテーマに、美術館での大規模な新作インスタレーションやまちなか会場での展示により多様性を表現しました。

—「ザンプランド」のような、土や水、生きた植物といった自然のものを美術館での常設展示に用いようと考えたきっかけ、背景はなんですか？

まず、どこにもない作品を展示したい、そしてそれにチャレンジしたいという思いがありました。自分のアーティスト人生で初めての常設展示作品ということもありましたし、一生付き合えるものを創りたかったという理由もありました。

—「ザンプランド」を制作しているときの思い出深いエピソードがありましたら教えてください。

とにかく最初から最後まで大変でした。自分の展示部屋が一番小さく、また他のアーティストの制作との兼ね合いで最後までトラックの出入口として使われていたから、予算も作業もギリギリでした。そういった状況の中で、地元の人やスタッフみなさんが頑張ってくれたというのが思い出深いんです。この展示でとにかく多くのことを勉強しました。まさしく栗林隆を育てた作品と言っても過言ではありません。

—現在、活動の拠点を海外へ移されましたが、どのようなきっかけがあったのでしょうか？

今後は、インドネシアのジョグジャカルタと言う街をベースに世界へ作品を発表していこうと思っています。海外にまた出ようとしていた時期、多くの海外の展覧会で色々な人から「ジョグジャカルタは良い。あそこに行け。」と言う話を聞いていて、そんな時にインドネシアのコレクターが自分をインドネシアに招待してくれたのがきっかけです。そういった必然的な流れを大事にしているので「これはジョグジャカルタに行くのだな」と言う予感がしていました。実際に行くことには素晴らしいアートコミュニティがあり、すぐに「ここだ！」と直感しました。

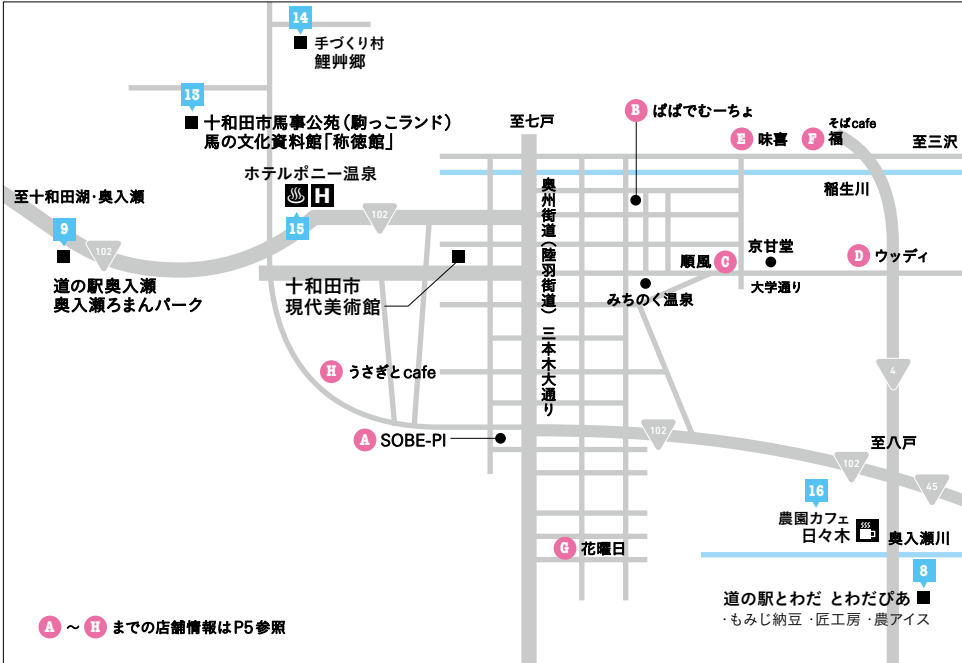
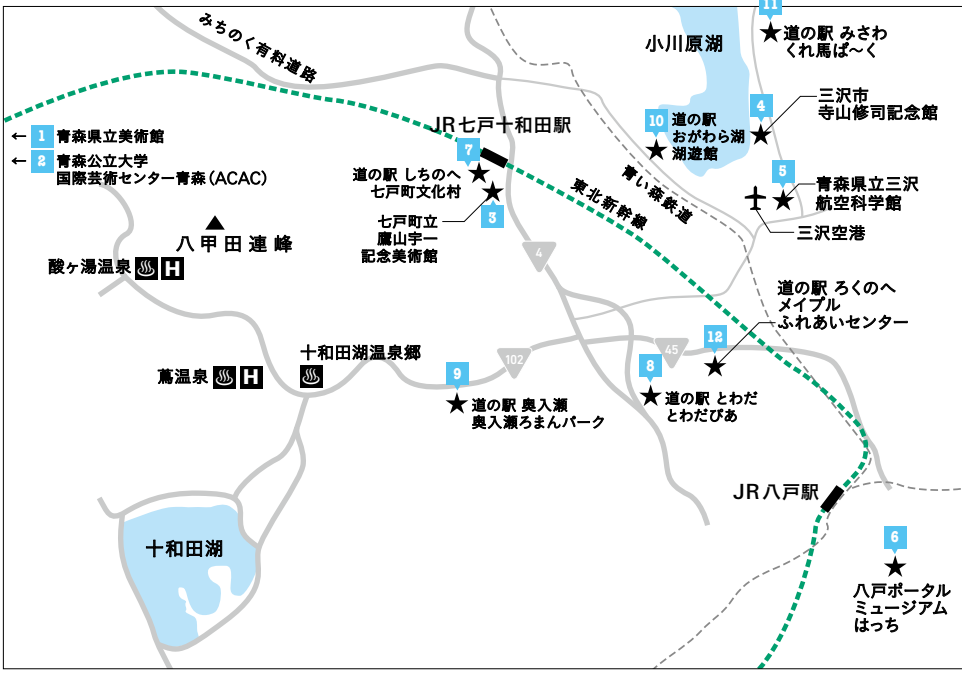
—今後どのような試みをされる予定ですか？

2011年以降、日本は様々な問題に直面しています。それを分からないようにしているのか、分からないのか、分かりたくないのか。これらの問題をテーマにした作品を作るためにも、海外からの客観的な視点が非常に大切だと考えています。むしろインドネシアにいるというより、21世紀の中心となり得るサウスイーストアジアを中心に、世界中に動きやすい環境をつくりたいという思いがあります。正直、居心地のよい日本が一番良いのですが、何事もチャレンジをし続けなくてはいけないと思っています。

栗林 隆 (くりばやし たかし)



1968年長崎県生まれ。武蔵野美術大学卒業。その後ドイツに留学。2002年デュッセルドルフ・クンストアカデミーをマイスターシューラーとして修了。近年では、2010年「ネイチャー・センス」展(森美術館)、2012年「WATER >|< WASSER」展(十和田市現代美術館)、2013年「INVISIBLE」展(チェルシーカレッジオブアートアンドデザイン)など国内外の展覧会で作品を発表。



十和田市現代美術館からのアクセス

- 奥入瀬渓流へ
美術館前→バスで約50分/車で約40分→奥入瀬渓流(石ヶ戸)
- 十和田湖へ
美術館前→バスで約1時間35分/車で約1時間→十和田湖(休屋)
- 七戸十和田駅へ
美術館前or官庁街通→バスで約40分/車で約20分→七戸十和田駅
- 八戸駅へ
美術館前→バスで約40分/車で約40分→八戸駅
官庁街通or十和田市中央バス停→バスで40分～1時間15分→八戸駅
官庁街通or十和田市中央バス停→バスで約30分→三沢駅
→電車で約20分→八戸駅
- 七戸町立鷹山宇一記念美術館へ TEL 0176-62-5858
美術館前or官庁街通→バスで約40分→七戸文化村前
- 三沢市寺山修司記念館へ TEL 0176-59-3434
官庁街通→バスで約30分→三沢駅→車で約15分→寺山修司記念館
- 青森県立美術館へ TEL 017-783-3000
美術館前→バスで約40分→七戸十和田駅→
新幹線で約15分→新青森駅→バスで約10分→県立美術館前 ほか

- 1 青森県立美術館 TEL 017-783-3000
- 2 青森公立大学 国際芸術センター青森 (ACAC) TEL 017-764-5200
- 3 七戸町立鷹山宇一記念美術館 TEL 0176-62-5858
- 4 三沢市寺山修司記念館 TEL 0176-59-3434
- 5 青森県立三沢航空科学館 TEL 0176-50-7777
- 6 八戸ポータルミュージアムはっち TEL 0178-22-8228
- 7 道の駅しちのへ 七戸町文化村 TEL 0176-62-5777
- 8 道の駅とわだ とわだぴあ TEL 0176-28-3790
(もみじ納豆・匠工房・農アイス)
- 9 道の駅奥入瀬 ろまんパーク TEL 0176-72-3201
- 10 道の駅おがわら湖 湖遊館 TEL 0176-58-1122
- 11 道の駅みさわくれ馬ば〜く TEL 0176-59-2711
- 12 道の駅ろくのへ メイプルふれあいセンター TEL 0176-55-4134
- 13 十和田市馬事公苑 (駒っこランド) 馬の文化資料館「称徳館」 TEL 0176-26-2100
- 14 手づくり村 鯉舁郷 TEL 0176-27-2516
- 15 ホテル ポニー温泉 TEL 0176-23-4836
- 16 農園カフェ 日々木 TEL 0176-27-6626

お問い合わせ先 十和田市現代美術館 青森県十和田市西二番町10-9 TEL 0176-20-1127
info@towadaartcenter.com http://towadaartcenter.com/ http://www.facebook.com/artstowada
発行:十和田市現代美術館 コンシェルジュ アートディレクション&デザイン:加藤賢策・内田あみか (LABORATORIES)